

2010・3・20 発行  
平成 22 年 3 月 号  
広報担当 : 須崎  
<http://www.asahikonsei.com/>

# 樂樂

## ◆ 練習スケジュール ◆

月／日	会 場	時 間	備 考
3月	20日(土)	旭丘公民館	19:00～21:00
	27日(土)	〃	〃
4月	3日(土)	〃	〃 18:00～19:00 ボイトレ(女声対象)
	10日(土)	〃	〃 18:00～19:00 総会
	17日(土)	〃	〃
	24日(土)	〃	〃
5月	1日(土)	連休につきお休み	
	8日(土)	旭丘公民館	19:00～21:00
	15日(土)	〃	〃
	22日(土)	〃	〃
	29日(土)	〃	〃
6月	5日(土)	〃	〃
	12日(土)	県合唱連盟合唱祭参加(詳細は後日)	
	19日(土)	旭丘公民館	19:00～21:00
	26日(土)	〃	〃

…合唱団HPより… (一部抜粋しました)

♪旭混声の楽楽日和♪ ……………聴く 2010.03.16 Tuesday

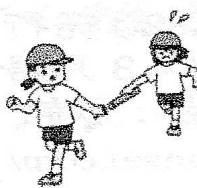


3月も半ばに差し掛かったものの気温の変化は激しく、体調を崩しやすいです。

花粉症の症状も始まった人が多いのではないでしょうか？カメラ小僧もその一人、先週から体調がイマイチです。皆さんも気をつけてくださいね。晴れ間の見えた日にカメラ片手に春を探しに町内を散歩したら、こんな微笑ましいパンジーの鉢植え見つけました。ほほを寄せて何を話しているのかな？などいろいろ想像して思わずパチリ。

♪練習日記♪ ……………愛知県合唱際への出演について 2010.03.13 Saturday

日程は6月12日(土)～13日(日)です。旭混声は12日(土)の出演予定。選曲は今日の練習から①Cantate Domino (Hassler) ②良寛相聞～君や忘る道、の2曲を予定することになりました。



## ～こころをつなぐインタビューリレー～

今回のランナーは、アルトの中畠チズ子さんです。

《まず前回のバトンランナー、テノールの合瀬弘正さんからインタビューしていただきました。》

■合唱を始めたきっかけは？

母が歌好きで、母のオルガンに合わせて、家族でいろんな歌をうたっていました。そして中学校、高校と合唱部でした。結婚後、子育てと仕事で忙しい最中、瀬戸第九合唱団が発足し、いてもたってもいられず、参加しました。ソプラノで2回（本当だよ）、アルトで2回歌いました。殊に小澤征爾さんのひとりひとりを大切に、いい音楽をつくりましょうという、溢れる情熱を肌で感じたこと、関谷晋先生の濁声の御指導のあと、見事に合唱が変わる経験をしました。今もって宝物にも勝る思い出です。

■御夫婦での合唱の楽しさについてお話しただけませんか？

経験、友達など共有、共感できることでしょうか。とても忙しくしているのと、おっちょこちよいなので、何かと助けてもらっています。ちなみに土曜日はカレーで主人担当です。发声のたび、カレーの匂いで、まわりの方にご迷惑をおかけしていませんでしょうか？

■俳句をお始めになったきっかけは？

友達に文芸講習会に行かないか？とさそわれたのですが、行ってみると、いきなり俳句の話のあと作句して下さいとのこと、すっかりだました。でも今は感謝しています。

■上手な俳句の作り方をお教えてください。

いやはや教えてほしいのは私です。とはいっても、まず素晴らしい句を沢山味わうこと、いい先生につくこと、（いい生徒もおのずと集まりますから、お互いに切磋琢磨できます。）多作多捨、などといわれています。音楽、絵画、他何からでもいいので感性を養うのも大事、感動が最初にあってこそその作句と思っています（自戒）。俳句始めませんか？一句で、鮮やかに、其の時の風、空気感、自分の気持ちなど思い出すことができます。自分を振り返るため、いま句集の準備中です。

《広報からも少しお聞きしてもよろしいでしょうか？》

■他に今取り組んでいらっしゃることをお聞かせ下さい。

続けている事は、ハリーポッターの読書会、毎週1回、魔法の世界に遊んで只今4巻目です。J.K.Rowling の多彩な表現も楽しみ。でもお茶の時間もひとつの目的かな？単語が覚えられないので、ボケ防止と思っています。英会話上達法などなつか教えてくださいませんか？



■今までで心に残っていることをお聞かせ下さい。心に残っている出来事、出会いなど。

<アメリカでホームステイしたときのこと>

お父さんがといつても同世代ですが、腰痛を隠していたのに、マットレスを取ってくださって、次の朝、寝心地は？といわれたこと、ラフティング用の草履を私に黙って買ってきて下さいましたが、あまりにも小さくシンデレラではないので履くことが出来ませんでした。他にもいつも見守ってくださる安心感がありました。

<ネパールのトレッキングのときのこと>

シェルパ、ポーター、コックさん達との交流、又彼等のカーストの身分の差、O125に罹り、後半4日間食べないで登り下りしたこと、村人たちの、のんびり満ち足りた様子など、カトマンズの混沌と喧騒など。

■団員の皆様におススメしたいことをお聞かせ下さい。

池澤夏樹編集の「世界文学全集」、中華料理の「香月季」（図書館通り）、寿司屋の「清水」（水野駅近く）。

美味しい漬物の作り方：【大根4キロ（大きさにもよりますが、4~6本くらい）、ホワイトリカーゼ、酢、砂糖、塩各1カップ】大根は皮をむき、たてに4つ切りにして重しをする。5日ほどでおいしくなります。最近は暖かくなってきたので、漬かってから冷蔵庫で保存してください。

■団への思いをできましたらひとこと。

暖かい皆様と音楽性豊かな先生方もと、歌うことは幸せです。歌ったあとは元気もりもり、夫婦共々ご迷惑でも続けさせてくださいね。

■次回のインタビューのバトンをお渡しいただける方をご紹介いただけませんでしょうか。

パート ベース

お名前 早澤 信昭様

♡《句集の発行楽しみですね！楽しいお話をありがとうございました。》♡

# ★突撃! いんたびゅー★

昨年11月に入団されましたテナー深尾順一さんです！  
新年会ではすばらしい中国語を披露していただきましたね。

《自己紹介をお願いいたします。》

私は昭和17年10月22日に名古屋の鶴舞公園の近くで生まれました。戦火に遭って丸裸となり、美濃へ疎開(1年半)し、瀬戸に移って22年間、結婚を機に尾張旭に定住して42年になります。今は東栄小学校の東隣で化粧品の仕事をしている妻と二人暮らしですが、家族は6名で現在4ヶ所に分散?して典型的な「核家族」です。

血液型はO型。真面目で前向きに一步一歩踏んで行きますが、“ここ一番”的チャンスは思い切ってジャンプする習性が有る?と自己診断して居ります。

仕事は某電機メーカーで65歳まで脇目を振らず仕事一筋、主に「事業企画・生産計画の立案と実践」を担当して、翌月・三ヶ月・半年・一年・三年先と市場経済や事業動向を読み取り“あるべき姿を描いて”目標達成に邁進に突っ走って来ました。…我ながらどうしようもない仕事人間でした。



《今はどんな日々を過ごされていますか？》

65歳の誕生日を機に仕事をスッパリ辞め、後半の人生を“健康で心豊かに暮らす”事を目標にテーマをコツコツと消化し始めています。そのテーマは…①Family support(96歳の母親と3歳の孫娘)②Exercise(毎朝のラジオ体操、ウォーキングと水泳)③Learning(中国語、英会話と家庭料理)④Hobby(家庭菜園／野菜、混声合唱、ハーモニカカルテットと旅行)⑤Volunteer work(尾張旭図書館・名古屋国際会議場・愛知万博公園)です。

《心に残る思い出をお聞かせください》

永い会社勤めで悔いのない仕事を十分させて貰った事。定年後半年間、上海の大学へ語学留学して真に異文化に触れられた事。愛知万博で中国語ボランティアリーダーを任せられ、責任を全うした事。家族が健康でそれぞれ自分の能力を発揮して社会に適応している姿です。

《語学留学の経験もお有りのようですが、お薦めの旅行先などありますか?》

海外13ヶ国、国内45都道府県(鹿児島・佐賀除く)へ出向いてそれぞれ良い場面とそうで無い面等、多くを体験・経験した事の中で食事と治安は日本が最高！歴史・文化・風習・風景等、海外は正に多種多様で甲乙付け難いです。

《最後になりましたが、合唱の経験と入団のきっかけをお話ください》

合唱の経験は、中学校迄の音楽の時間と尾張旭市民合唱団での一年半で、皆様方とは“比べ様もないど素人”です。ベースの橋詰さんのご熱心なお誘いと見学時の練習風景(厳しい中にもアットホーム)それに決め手は神谷先生の随想「徒然なるままに～2009年に想う」を拝見して“このグループで歌うと何処から生きる力が湧いてくる感を大事にされる姿勢”に強く共感しました。更にメンバーの方々の歌唱力が高い事ですね。

67歳でのデビューですが名前負けしない様に“深みのある発声”で土曜日の2時間を大切にしたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

《真面目で努力家で多才な深尾さん、ありがとうございました。余談ですが、私とおんなじ誕生日です！M.S》

# << おせっかい豆辞典 >>

♪♪♪ 「Cantate Domino」とは ♪♪♪



「Cantate Domino」とは、旧約聖書の詩編を歌詞にした贊美歌で様々な作曲家によって作曲されています。ネットサーフィンで拾ってきた一文です。詩編(Psalm)は、旧約聖書に収められた150編の神への贊美の詩で、その多くはダビデの作といわれています。

## 95. Cantate Domino

George Frederich Händel (1685-1759)

Can - ta - te Do - mi - no can - ti - cum no - vum,  
Can - ta - te Do - mi - no can - ti - cum no - vum, can -  
Can - ta - te Do - mi - no can - ti - cum no - vum, can -  
Can - ta - te Do - mi - no can - ti - cum no - vum, can -

我が国では、「勝利を讃える歌」として表彰式に流されるおなじみの曲ですが、「Cantate Domino」とくれば（主に向いて歌え）と訳されているようです。詩編からの引用であっても、なぜか？曲によって少しづつ言葉が違うようです。大意は、“新しい歌を神に歌え 主の名を祝福せよ 主の栄光を知らしめよ 主の奇蹟を知らしめよ”と復活を讃える内容のこと。いま、二つの Cantate Domino を練習していますが、一方の作曲者 Hassler (1562~1612) は、ジョスカン・デ・プレ没後40年後に生まれバッハやヘンデル生誕の70年前に没していますが、後期ルネサンスに属するドイツの作曲者です。これに対してもう一方は、リトアニアの Miškinis <ミシュキニス> (1954~) が、1997 年に作曲とのことで今から13年前の作品です、リトアニアといえば、岐阜県生まれの外交官杉原千畝が「命のビザ」を発給したことでの記憶にありますが、ポーランドに接するバルト三国の一つでロシアとヨーロッパの接点となっています。

単語の意味(無責任にも、語尾の変化を無視して、わかる範囲でかつ間違はあるかも)

cantate = 歌え domino= 主に canticum= 歌 novum = 新しい omnis= すべての  
terra= 大地 et= そして benedicite= 祝福する nomini= 名を ejus= 彼の(主の)  
annuntiate= 知らせる de die in diem= 日ごとに? (熟語?) salutare= 救い  
gentes= 人々(民族?) omnibus= すべての populis= 民衆 mirabilia= 奇蹟  
nomini= 呼ぶ quia= だから fecit= 行う cithara= 竪琴

(T 林)

### 編集後記

名古屋で平年より 10 日ほど早くソメイヨシノが咲き始めたようです。今年の入学式には桜が

終わってしまうのでしょうか。とはいってもまだ朝晩肌寒い日が、続きそうです。

皆様、風邪を引かれませんように。(A 須寄)

